

大森第七中学生との 地域課題解決に向けた総合学習

➤ テーマ

鶺の木地区のデータから地域課題を発見し、
鶺の木地区の特徴を活かした解決策を提案してみよう！

➤ 対象 大森第七中学校1学年 200名程度

➤ 期間 10月17日～11月28日（全7回）

➤ 内容

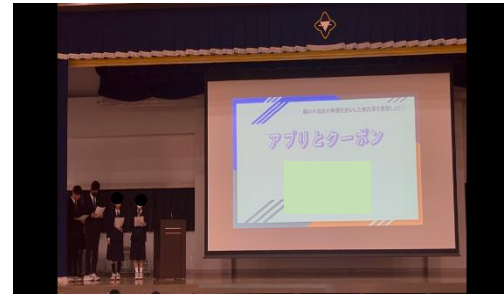
- 1日目 「地域の健康課題を発見しよう」
・ データを見る ・ 数値の見方や意味を考える
- 2日目 「地域の健康づくり（解決策）を考えよう」
- 3日目 「鶺の木地区の特徴、魅力」
- 4・5日目 「グループワーク」
- 6日目 「クラス発表会」
- 7日目 「全体発表会」 in 体育館
（1学年、保護者、町会連合会関係者等）

➤ 協力

- ・ 長野県立大学大学院/東邦大学医学部
- ・ 鶺の木地区町会連合会

【町会の方の声】（各町会長を含め24名が参加）

- 子どもたちが、地域のために想像力を発揮して考えられることが、これからの未来へつながる貴重な学習だと思いました。内容も具体的で（6WIH）素晴らしい。
- 健康づくりを中心に地域を元気にするアイデアを提案いただきありがとうございます。
これを実践に移していただきたい。



全6クラスの代表グループが発表の様子



（講義3日目）堀江会長が鶺の木の魅力を語る様子



（7日目）町会の方々も発表会に参加しました